

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券は償却原価法（定額法）を採用しております。

その他有価証券は決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法により減価償却を実施し、直接法で表示しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税については、税込方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の残高は、次の通りです。

新会計基準適用初年度につき、前期末残高及び当期増減額は記載していません。

（単位：円）

科 目	当 期 末 残 高
基本財産	
投資有価証券	17,199,764,720
定期預金	235,280
普通預金	230,000,000
小 計	17,430,000,000
特定資産	
投資有価証券	2,800,000,000
小 計	2,800,000,000
合 計	20,230,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りです。

（単位：円）

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額
基本財産			
投資有価証券	17,199,764,720	(17,199,764,720)	(0)
定期預金	235,280	(235,280)	(0)
普通預金	230,000,000	(230,000,000)	(0)
小 計	17,430,000,000	(17,430,000,000)	(0)
特定資産			
投資有価証券	2,800,000,000	(0)	(2,800,000,000)
小 計	2,800,000,000	(0)	(2,800,000,000)
合 計	20,230,000,000	(17,430,000,000)	(2,800,000,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りです。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	9,071,102	8,351,740	719,362
什 器 備 品	5,752,471	4,786,051	966,420
合 計	14,823,573	13,137,791	1,685,782

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次の通りです。

(単位：円)

科 目 ・ 内 訳	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本財産			
社債：三井住友銀行劣後債 ・劣後保証債4件、住友 信託銀行劣後債、三菱東 京 UFJ 銀行劣後保証債 仕組み債、GMAC リパ ッケージ債2件、住友生 命劣後債流動化特定目的 会社債、信金中金劣後債 権流動化株式会社債2 件、関西アーバン銀行劣 後債、みずほ銀行劣後債、 大和証券 SMBC マルチ コーラブル債	17,199,764,720	16,873,553,600	+ 126,018,880 452,230,000
特定資産・その他固定資産			
社債：東京急行電鉄、みず ほコーポレート銀行劣後 債、信金中金劣後債権流 動化株式会社債2件	2,702,837,848	2,752,128,000	+ 49,290,152 0
合 計	19,902,602,568	19,625,681,600	+ 175,309,032 452,230,000

(注) 時価は取扱証券会社から提供された時価情報で算定しています。